

平成29年度予算見積調書

課室名：医療整備課
 担当名：在宅医療推進担当
 内線：3537 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B38	ICTを活用した地域の病院・診療所連携推進事業			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	地域医療連携推進事業費	
事業期間	平成29年度～ 平成29年度	根拠法令	なし	挑戦項目		02	健康・医療・介護の安心確保		
				分野施策		020307	地域医療体制の充実		
1 事業概要				5 事業説明					
<p>利根保健医療圏における医療連携ネットワークシステム「とねっと」の更新に伴い、事業者が所有する基盤システムを利用するSAAS化（利用料方式）に対応した安価なシステムへ移行し、地域で自立したシステム運営を図る。</p>				<p>(1) 事業内容 埼玉県の人口10万人当たりの医師数は152.8人で全国最下位、中でも利根保健医療圏は県平均を大きく下回っている（人口10万人当たりの医師数114.6人）。 当該医療圏は、地域の病院と診療所が連携し、限られた医療資源を有効活用することが特に求められる地域であるため、平成24年度に医療連携ネットワークシステム「とねっと」を導入した（システム構築費とランニングコストを県が支援）。 導入後5年が経過し、基幹システム等の更新時期を迎えているが、更新を契機に県の支援に頼らない地域で自立したシステムに移行させていく必要がある。 独自に構築した現行システムからSAAS化方式（システムメーカーが所有するシステムを活用して利用料を支払う方式）に移行するための経費を補助することで大幅なコストダウンを図り、地域で自立した運営ができる体制を構築する。</p> <p>(2) 事業計画 ・平成29年度 システムの再構築のための設計 ・平成30年度 新たなシステムによる運用開始</p> <p>(3) 事業効果 ・ SAAS化方式に変更することにより、今後の基幹システム更新費用が不要となる。 ・割り勘効果によるランニングコストの削減が図れ、地域での費用負担が容易となる。 ・システム全体のコストダウンが図られることにより、他の地域への展開も期待される。</p>					
2 事業主体及び負担区分									
実施主体：医療機関 負担区分：（県10/10）									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×0.3人=2,850千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		繰入金							
決定額	311,882	311,882						0	311,882
前年額	0							0	